

# 2010～2013年度 全ての小中学校普通教室に 4年間でエアコン設置が実現に!



学校現場をくりかえし調査し  
子どもたちの教育環境充実へ奮闘

「暑くて授業に集中できない。  
「日も早く教室にエアコンを  
つけてください!」

この間行われた中学生議会でも複数の中学生から、「教室は30度をこえている。早くエアコンをつけてください」という質問が出されたように、教室へのエアコン(クーラー)設置は子どもたちの切実な要求でした。

子どもたちの声を二貫して  
議会で取り上げる

日本共産党市議団は、毎年のように市内の小中学校を視察し、教室へのエアコン設置など教育環境充実を求める小・中学生や現場の声を10年以上前から一貫して議会で取り上げ、予算要望を出すなど実現に奮闘してきました。

小学校34校、中学校16校の  
876普通教室にエアコン設置へ

こうした中で、2005年には、音楽室など特別教室へのエアコン設置が実現。さらに、普通教室へのエアコンの早期設置を求めた日本共産党の質問(10年9月議会)に、市長が「重要課題であり、設置時期を含めて検討する」と答弁し、12月議会では、つくしの中学校の普通教室への設置工事費と中学校15校分の設計費を盛り込んだ補正予算が提案され、全会一致で可決しました。2013年度までには、小学校34校、中学校16校の876教室にエアコン設置が実現します。



夏は30度をこす普通教室  
「扇風機は外の熱をこり込むだけでほとんど涼しくならない」(08年中学生議会)

2010年度	2011年度	2012年度 2013年度
中学校設計	中学校設計	小学校設計
つくし野中学校工事	中学校工事 (15校)	小学校工事 (各年度17校)
	小学校設計	

エアコン設置のスケジュール

「快適な洋式トイレ」が  
全学校に実現へ

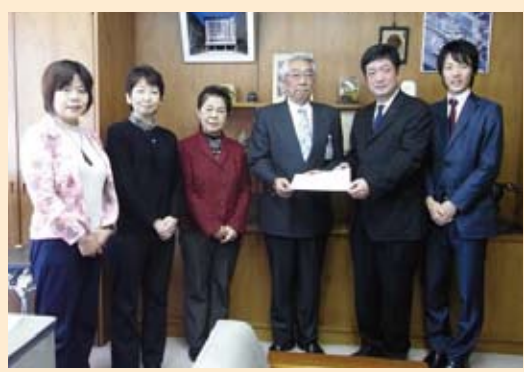
「暗くて、臭くて、怖い学校トイレ」の改修は子どもたちの大きな要望でした。日本共産党は、「キレイで快適な学校トイレ」の早期整備を要求し、すでに15校で実現しました。2010年度から5年間で、全小中学校の「快適な洋式トイレ」の整備が実現することになりました。

「新庁舎より学校の安全」を要求し  
全ての小中学校の耐震補強が完了

「新庁舎建設よりも子どもたちが通う校舎の耐震補強こそ優先させるべき」と日本共産党が要求する中、当初の計画より5年間前倒しによる工事が行われ、今年度中に全ての小中学校の耐震補強が完了します。

## 2011年度の予算要望を市長に提出

日本共産党市議団は、石阪市長に対して「新庁舎、大型開発より市民の



鷲北副市長に予算要望を提出する党市議団 (2010.11.24)

## 市民の暮らし 第一の市政へ

いのちとくらしを第一にした市政を求める要望書」を提出しました。  
●待機児解消のため認可保育所増設 ●特別養護老人ホームの増設 ●75歳以上の医療費無料化 ●中学3年生まで子どもの医療費完全無料化 ●国民健康保険税の値上げ中止 ●小中学校の普通教室にクーラー設置 ●保育料や学童保育育成料を値上げしないこと ●公立保育園の民営化中止——の緊急要望8項目など全103項目について要望をおこないました。